

《みはら園 嚥下食の食事形態》

(R 2,1 から)

名称	食事の形態
ペースト食 (ごっくん期)	普通食または、やわらか食をミキサーにかける ペースト 粒なし 必要に応じて濃度を調整する
マッシュ食 (ごっくん期) (もぐもぐ期)	やわらか食をすり鉢で潰したもの ペーストより水分がないもの 粒あり
やわらか食 (もぐもぐ期) (かみかみ期)	舌で押しつぶせる柔らかさ、 <u>形を残したもの</u> (歯茎でのすりつぶしを引き出せるもの) (注1)
移行食 (かみかみ期 ～ぱくぱく期)	やわらか食を基本とし、歯茎(奥歯)でつぶせる硬さの「挽肉料理」「コロッケ」「かぼちゃ料理」などについては、普通食を提供する。 (バナナの薄切りを前歯で噛み切り咀嚼できること)

ごっくん期 (5～6か月頃) もぐもぐ期 (7～8か月頃)

かみかみ期 (9～11か月頃) ぱくぱく期 (12～18か月頃)

注1) 衛生管理上調理室内で硬さ、大きさの対応をするが、やわらか食、移行食については、個々の最適な形態に合わせるため、手元調理を行う場合がある。